

新評論

 2024
 3・4
 No.340

 発行所 © 新評論 2024年
 〒169-0051 新宿区西早稲田3-16-28
 TEL03-3202-7391 FAX03-3202-5832
 http://www.shinhyoron.co.jp
 e-mail: shm@shinhyoron.co.jp
 振替 00160-1-113487 価格税込


戦間期ドイツの画家オットー・ディクスの版画《毒ガスを浴びながら前進する突撃歩兵たち》(1924年)。大学が反戦の構想から生まれたことを改めて想いおこそう

中世の誕生から今日まで、大学は無かった—不在ゆえに不滅のその夢を、文明の廃墟のただなかで再賦活する対話

新大学原論

岡山茂・白石嘉治

◆ジャンル:大学・高等教育論/現代思想

大学は無償でなければならぬ。この直観から、本書の対話ははじまっている。もちろん、高等教育の無償化は国際人権規約で義務化されてもいるし、経済的な観点にもとづいて大学無償化のメリットを説くこともできるだろう。だが、われわれが語ろうとしたのは、大学の原理的な無償性、そして大学そのものの概念をねりあげることの今日もちうる意味である。

ポイントは三つである。第一に、国際人権規約の高等教育無償化条項じたい、二度の世界大戦をへた反戦の構想であること。第二に、大学は学校ではないこと。そして第三に、一二世紀における誕生以来、今日にいたるまで大学は不在であり、つづけていること。不在であるかぎり、あらゆる「改革」は的外れとならざるをえない。また大学の存在を前提し、その自治によって対抗することの危うさもあるからだろう。われわれにできること、というよりいまなにをいってもすべきことは、大学という夢の断片をたどりなおし、つづつ、来たるべき大学を仮構することである。その手がかりは、大学の不在をうめあわせてきた文学のみちゆきとなる

だろう。

おもにこの三つのポイントをめぐって、われわれは数年にわたり対話を重ねてきた。その間にはパンデミックがあり、戦禍もやむことを知らない。気候変動の徴候もあらわである。近代や資本主義というよりも、国家や経済にもとづく文明の体制そのものが問われているように思われる。中世に大学の名において発生した夢を想起することは、どのような意味をもつのだろうか？ その夢をひきうけた文学をつうじて、大学はついに到来するのだろうか？ そしてそうした大学が文明の体制にとってかわるとすれば、われわれはいかなるあたらしい自然を生きることになるのだろうか？ 文明の軋みのただなかで、この原論が仮構のはじまりとなればさいわいである。

(199511・よしはる)

ISBN978-4-7948-1263-6

4月下旬刊

四六並製 予二六〇頁 予二四二〇円

刊 岡山茂

好 評

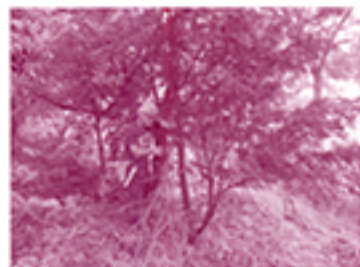
ハムレットの大学
 青空と文字のあいだで

二八六〇円

白石嘉治

二四二〇円

著者 岡山茂 1953年生。2024年3月まで早稲田大学政治経済学術院教授。単著「ハムレットの大学」、共著「大学界改造要綱」「増補 ネオリベ現代生活批判序説」、共訳書「大学の歴史」他。
 白石嘉治 1961年生。上智大学ほか非常勤講師。単著「不純なる教養」「青空と文字のあいだで」他。



「井の中の蛙」にならないよう、休日にはできるだけ普段と違う体験をしに出かける。2016年の熊本地震以来、ボランティアでたびたび阿蘇に出向いている。この日は山で枝打ち(剪定)をお手伝い

どんな仕事にも「下積み」があるが、子どもに直接関わる教職に「修業時代」はあるのか?数々の失敗も隠さず語る貴重な体験記

教師の皿洗い

小学校教師としての生き方

池畠彰之

◆ジャンル:教育

テレビやネット配信のドキュメンタリー番組などのおかげで、さまざまな仕事の「下積み時代」をわれわれ一般人も垣間見ることができるようになった。場合によっては、ある職業に就く際の心構えにも役立つ。たとえば板前の世界では、料理学校を卒業した者であってもまず皿洗いから見習い修業がはじまる。先輩のすることをよく見て、厨房での動きを覚える。親方も先輩も、手取り足取り丁寧に教えてくれはしない。問答無用で次から次へと汚れた皿や鍋が運ばれてくる。それらをひたすら洗う日々の中、「洗い物しかさせてくれない」と不満を抱くようでは、修業はおぼつかない。

そのうち、山と積まれた鍋の底に、ときおりスープやタレがわずかに残っているのに気づく。それを少し舐めてみて、味つけの秘技を知る(盗む)。皿洗いの下積み時代でなければ見えないものがあり、その経験が板場に立ったときに生きてくるとも聞く。

では、教師という職業はどうだろう。教職課程を経て教員採用試験に合格すれば、四月には晴れて「先生」だ。小学校

であれば、ほとんどはクラスを受け持つことになる。板前で言えば、皿洗いの経験を積まずにいきなり板場に立つようなものである。ドラマや映画に出てくるような熱血教師を目指して教師になったものの、現実とのギャップに苦しみ、挫折してしまうことも珍しくない。

教師という職業は、ある意味「下積み時代」の連続で、「皿洗いの経験」がずっと続くとも言える。本書では、筆者のあまたの失敗談をふまえ、この下積み体験を面白おかしく語っていく。毎日の授業の準備、放課後や休日の過ごし方、予測不可能な出来事への対処の仕方。ギャップに驚き、苦悩しながらも奮闘する日常を紹介しつつ、教師という職業について読者とともに考えていければと思う。教職に就いてみたいと考えている人、悩みを抱えた教師の方々に、ぜひ読んでいただきたい。

(いけはた・あきゆき)

ISBN978-4-7948-1261-2

4月上旬刊

四六並製 予二二〇頁 予二二〇〇円

好評刊 **ざんねんな先生**

〔教育界初!「非常識な現場」を大告白!〕
有馬心一朗

一九八〇円

著者 1981年、川崎市生まれ。高校生ときに映画「学校」(山田洋次監督)を観て、教師を志す。2004年より、川崎市で小学校教師となる。数々の失敗を繰り返し、担任を外されたりして教職が嫌になったこともあるが、現在赴任4校目。



1年生の授業で用いた「はなしあいの木」の図。子どもたちに「話し合うとはどういうことか」を伝える

全国の教師にとって悩みの種である「話し合い」学習。豊富な事例で具体的な指針を示した初めての実践記録!

トピック学習で 話し合う力を育てる

子どもたちとつくり上げた6年間の軌跡

廣口知世・山元悦子

◆ジャンル:教育

小学校の国語科には「話し合い」という学習内容があります。しかし、何をどう教えたらいいいのか漠然としていて、多くの教師にとって悩みの種となっています。この「話し合い」の指導について真つ向から取り組んだ実践記録、それが本書です。「話し合う力」とは何なのか、どうやって育めばいいのか、達成度をどのように評価すればいいのかなどについて、明確な指針を出すべく、小学校教師と国語教育専門家がタッグを組み、六年にわたって「トピック学習」に取り組んできました。子どもたちの姿から学び、子どもたちとともに築き上げてきた軌跡がここにあります。

トピック学習とは、「子どものやりたいうことから立ち上がったトピック(話題・言語活動)」を題材に、「話す・聞く・読む・書く活動が有機的につながって展開する」主体的・協働的な学習を指します。本書には全学年にわたるその具体的な学習実践が多数紹介されており、明日からでも取り組める内容が満載です。また、それらの学習が成立する理論も分かりや

すく解説していません。理論と実践が有機的につながるとき、子どもたちの生き生きとした学びが営まれることが証明されているはずで

小学校の教師という職業は大変な激務です。なかでも国語科は、配当時間が一番多いうえに指導の指針が見えにくく、達成度の見きわめ方や評価も難しく、多くの先生が日々悩まれていることと思います。「話し合い」学習はその最たるものです。「対話」や「話し合い」を取り入れた学習が求められている一方で、現場はどうもうまくいっていないようです。

本書は、このような悩みに一つの解答を提供するものです。一人でも多くの先生に読んでいただき、課題への答えを見だし、明るい気持ちで授業に取り組んでいただければと思います。

(ひろぐち・ともよ)

ISBN978-4-7948-1262-9 4月上旬刊

四六並製 予二四〇頁 予二四二〇円

刊 読む文化をハックする

評 (読むことを嫌にする国語の授業に意味があるのか?)

好 J・ドーンソン/山元悦子・中井悠加・吉田新一郎 一九八〇円

著者 廣口知世 京都ノートルダム女子大学現代人間学部こども教育学科講師。元北九州市立小学校、国立大学小学校教諭。山元悦子 福岡教育大学国語教育研究ユニット教授。二人で国語教育実践の開発に努めている。

答えのない教室

梅本卓也・有澤和歌子

〔3人で「考える」算数・数学の授業〕
教師の真似をするわけでもなく、丸暗記でもない。全く新しい授業が始まる。四六並製 二五六頁 二四二〇円



「困った生徒」の物語

磯村元信編

〔リアルな教育現場をのぞく〕 崖つぶちの子どもたちを支えるためのヒント満載の教育ドキュメント。四六並製 二六四頁 二二〇〇円



レジリエンスを育てよう

山本利枝・渡辺梨沙・松本有貴十・M・E・バーナード

〔子どもの問題を予防・軽減する YOUNG CAN DO IT!〕 子ども自らが辛さ乗り越え回復する力を育む。四六並製 一五六頁 二四二〇円



SELを成功に導くための5つの要素

L・ウィーヴァー・M・ウィルディング / 高見佐知・内藤翠・吉田新一郎訳

〔先生と生徒のためのアクティビティ集〕 SELと教科学習を統合する最新アプローチ。四六並製 四一六頁 三三〇〇円



やってよかった育児。パパ

谷沢英夫

〔日本人のババがスウェーデンでたどり着いた男女平等教育〕 50年にわたる在住経験で体感した北欧ジェンダー先進社会。四六並製 一九二頁 一九八〇円



258人の学生とはじめた授業

武庫川女子大学経営学部編

〔武庫川女子大学経営学部、テイクオフ〕 苦難の船出から現在までを学生たちの声でたどる「実践学習」の記録。四六並製 三三四頁 二四二〇円



知泉源氏 5

ちせんげんじ 杉村喜光

〔完訳漫画「源氏物語」〕 話題の大河ドラマ「光る君へ」の予習に! 豆知識満載の本作であたたか今日から源氏通! A5並製 三三四頁 一四八五円



ヴィンデビー・パズル

ロイス・ローリー / 島津やよい訳

〔「ギヴァー」で名高いベストセラ作家が、古代ゲルマン世界を舞台に描く異色の歴史ミステリー。〕 四六上製 二四〇頁 二四二〇円



殺戮の世紀1914-2014

E・エンシュト+P・セルヴァン 監修 / 義江真木子 訳

〔世界を変えた20の戦争〕 戦争の継起と増殖を促した諸要因を再検証し、現代の危機を捉え直す。

A5上製 四二〇頁 四九五〇円



富豪に仕える

アリゼ・デルヒエル / ダコスタ吉村花子 訳

〔華やかな消費世界を支える陰の労働者たち〕 使用人と主人、両者の複雑で矛盾に満ちた関係を明かす社会学の冒険。

四六並製 二六四頁 二四二〇円



ガイアに向き合う

ブルーノ・ラトゥール / 川村久美子 訳

〔新気候体制を生きるための八つのレクチャー〕 生命が居住する地上の薄膜II「ガイア」に向き合う重要性。

A5上製 四九六頁 五九四〇円



リベラリズム

ポール・ケリー / 佐藤正志・山岡龍一・随岐理貴・石川涼子・田中得人・森達也 訳

〔リベラルな平等主義を擁護して〕 世界人口の7割が独裁国・地域に住む現在、自由主義の意味を問い直す。

四六並製 二六四頁 二九七〇円



執筆開始、その前に

大倉幸宏

〔「悪文」を避けるための考え方〕 単なる書き方指南を超えて、物事の見方や心構えから問い直す悪文回避法。

四六並製 三四四頁 二六四〇円



超時空通信

関啓子

〔鉱山地質技師であった父とめぐる中南米〕 遺された手記より、知られざる家族史・日智交流の昭和史を紡ぎ出す。

四六並製 二六八頁 二六四〇円



自殺者を減らす！

波名城翔

〔ゲートキーパーとしての生き方〕 「命の門番」となる心構えが今万人に求められている！各地の活動家の魂の声。

四六並製 二四四頁 二四二〇円



虐待被害者という勿れ

ドクターファンクステイボ★嶋守さやか 写真・田中ハル

〔虐待サバイバーという生き方〕 「児童虐待」の暴力に晒されているすべての人における証言集。

四六並製 二三六頁 二二〇〇円

近刊
ISBN978-4-7948-1255-1
殺戮の世紀
Le siècle de sang
1914-2014
世界を変えた20の戦争
戦争の多様性と
同根性を読む「日刊ゲンダイDIGITAL」書評
ISBN978-4-7948-1250-6
富豪に仕える
Servir les riches
華やかな消費世界を支える
陰の労働者たち
アリゼ・デルヒエル
ダコスタ吉村花子 訳
億万長者の邸宅、それは
親密さと搾取が同居する迷宮
億萬長者の邸宅への侵入は、その家系を
揺るがす。その家系を揺るがすには、
その家系を揺るがすには、その家系を好評刊
ISBN978-4-7948-1249-0
執筆開始、その前に
Before Starting to Write
「悪文」を書かない
ための一冊「月刊新松戸」紹介
ISBN978-4-7948-1253-7
超時空通信
Superspace Communication
天国の父に手紙を送る！
鉱山地質技師であった父とめぐる
中南米
関啓子好評刊
ISBN978-4-7948-1256-8
自殺者を減らす！
Reduce Suicides!
ゲートキーパーとしての生き方
ゲートキーパーとしての生き方
命の門番
波名城翔「東京新聞」他紹介
ISBN978-4-7948-1248-3
虐待被害者という勿れ
Don't Forget Abuse Victims
虐待サバイバーという生き方
ドクターファンクステイボ★嶋守さやか
写真・田中ハル
「児童虐待」の暴力に晒されている
すべての人における証言集。

藤尾均 『歌が誘う北海道の旅——珠玉の78曲』

「ご当地ソング」から見える魅力

■評者 中館寛隆(編集者)

全国的にみて北海道は歌詞やタイトルに地名やその旅情を取り入れた歌謡曲や演歌、いわゆる「ご当地ソング」が多いところといえる。本書はこれらの歌を通して見えてくる北海道やその魅力を紹介した異色のガイドブックである。著者は医学史、医療倫理などが専門の旭川医大名誉教授。もともと流行歌が趣味で、その知識や探求力を生かした文章を、地元雑誌に連載してきたという。本書はそれを再構成したものだ。

本書は旅のガイドのスタイルで記述が進む。起点となるのは函館。そこから反時計回りに第1章が渡島・胆振・日高・十勝、第2章が釧路・根室・オホーツク、第3章が宗谷・留萌・上川、第4章が石狩・後志・檜山の各管内と道内を巡り、それぞれの地域や都市にふさわしい「ご当地ソング」を紹介する。

「北海道新聞」2024年2月11日

なく古い曲に目配りしているのも特長だ。さらに、歌詞の内容も大きな選考基準になっている。例えば「襟裳岬」という曲には島倉千代子、森進一、2人の歌手による別々のヒット曲がある。本書では描写の必然性も考慮し選んだのは前者。著者は北海道らしさに何よりもこだわる。

一方で「ご当地ソング」を考察し見えてきた北海道には、負の側面があることも留意すべきだろう。一つはアイヌ民族への偏見。アイヌ伝説をモチーフとしたものの中には、

「メディア旭川」紹介
ISBN978-4-7948-1251-3



藤尾均
歌が誘う
北海道の旅
「ご当地ソング」による新しい北海道案内
読むだけで、歩き回らなくても、そして実際にいけば一歩ずつ感動!

（珠玉の78曲）名所&グルメ一辺倒のガイドブックに飽き足りない旅人へ！
「ご当地ソング」による新しい旅案内。
四六並製 四六四頁 三〇八〇円

歌が誘う北海道の旅
藤尾均

観光用に偽造した内容が少なくないことを著者は指摘する。また駅や鉄道は「ご当地ソング」の人気の題材だが、現実には道内からは鉄路そのものが消えようとしている。このように歌と現実との落差を照らし出し、北海道が抱える問題を浮き彫りにしているところなども興味深い。

本を売る

賑やかな本屋

「この本屋、変わってるね」と言う男性のお客さま。えっ、どこが? と思いお聞きすると、「普通、本屋はお客に話しかけないよ」と仰る。確かにそうかもしれない。でも、旅する本屋・街々書林では、お客さまとよく話をする。お客さまから旅のことや旅のスキルについて問われることも多い。ちよつと遊びあくねていらつしやるようなときは、声をかけて本の説明をすることもたびたびだ。会話をとおして本が売れることもあるし、好みをお聞きして今後に生かすこともできる。

実はこの「好みをお聞きできる」のが、会話の副産物としては大きい。街々書林は旅に特化した品揃えをしていて、選書はすべて私がしている。そうやって定番や売れ筋を押さえ、棚のレベルを保っているのではあるけれど、個人の選定ではどうしても偏りが出てしまう。情報だって限りがある。そんななかで、お客さまから「クロアチアの本はないの」とか、「ひとり

で旅をしたいのだけれど」、「この著者なら、こういう本も良いよ」などお聞きできるのはとてもありがたい。まあ、シンンとして生真面目すぎる空間が自分の性に合わない、という面もあるのだが。

こうしてお客さまと楽しく会話しているが、選書という点でいえば、出版社さんから送付される新刊案内や出版目録などの資料に助けられる。およそ旅とは関係なさそうな出版社さんの本の中にも、ああ当店に置きたい、と思う本があるのだ。そう、街々書林は旅の本屋ではあるが、民俗、美術、言語、食、文芸、歴史、自然、交通など、一般的な旅行書のジャンルからかなりはみ出した本も揃えている。毎月欠かさず資料を送ってくださる出版社の方々に感謝している。

今日もお客さまと旅の話をしている。そして時々「ここにいと旅に出たくなる」、「ああ、ここはお気に入りが多くてキケン地帯だ」と言われると、嬉しくなってしまうのだ。

街々書林

小柳 淳

本誌表示価格はすべて税込です。

◎書評 ◎紹介 ◎関連記事

書評日誌(1・27~2・11)

- 12月 ◎国民経済雑誌『長寿ファミリー企業のアントレプレナーシップと地域社会』(末永國紀)
1・27 ◎図書新聞『リベラリズム』(堀田義太郎)
1月号 ◎クレヨンハウス通信『虐待被害者という勿れ』
◎レイカディア通信『滋賀の

巨木めぐり』

- 2024冬号 ◎糸島市立図書館児童書・一般書おすすめ本『ワイルド・アイデア』
2・11 ◎北海道新聞『歌が誘う北海道の旅』(中館寛隆)▶p.6再録

1月の増刷

増刷10刷出来

ISBN978-4-7948-0826-4



ギヴァー 記憶を注ぐ者

L・ローリー／島津やよい訳

一切の苦痛のない理想郷の秘密を知った時、少年は旅に出る…近未来SFの名作、待望の新訳!

四六上製 二五六頁 一六五〇円

ワイルド・アイデア

E・ケルシー(文)／S・キム(絵)／光橋翠訳

「自然のなかにひらめきをみつけにいこう」 感性豊かな文章と美しいシオリラマで描くエゴロジ絵本・第二弾!
B5変上製 三六頁 一七六〇円

「この本読んで」紹介
ISBN978-4-7948-1239-1

本を読む

知泉源氏 2

既刊1〜4巻をまとめて購入し、年末年始の休みに一気に読みました。わかりやすく、おもしろい。続刊を期待します。中3の娘も一気に読みました。(登米市 高校教員 阿部浩人 52歳)

知泉源氏 4

第九帖「葵」は、3巻までには無かった迫力ある展開で、一気に読ませるものがありました。古典を現代のスピード感で見事に表現しています。(上尾市 日置章一 72歳)

プロジェクト学習とは

非常に面白かった。生徒側より教師の側に大きな教育的効果もたらされると感じた。一昨年、教員免許更新制度が廃止されたが、その目的には教員の姿勢や価値観のアップデートが含まれていたと思う。しかしこうした制度も上から強制されるのでは意味がなく、

単に学校文化の再生産に終わってしまう。プロジェクト学習では、

設定したテーマが様々な展開し、その過程で多様な人が関わる。教師が外部からの刺激を受けることで、幸せな学び合いができると思う。(大阪市 大矢仁美)

さんねんな教育環境

ページをめくる手が止まらず、一気に読んでしまいました。現職教員である著者の鋭い視点による分析には、読む者の教育観を大きく変える力があります。教育に関わるすべての大人に読んでほしい1冊です。(浜松市 学生 新村綾斗 22歳)

好評刊

知泉源氏 1〜5

(完訳漫画「源氏物語」)
杉村春光

一四八五円

プロジェクト学習とは

(地域や世界につながる教室)
S.ボス+J.ラーマー/池田匡史・吉田新一郎訳

二九七〇円

さんねんな教育環境

(現職教師が語る「学力格差」の実態)
有馬心一朗

二二〇〇円

編集部から

昨年末、諸悪の根源である国立大学法人法がさらに改悪された。高学費、貧弱な教育支出、基礎科学研究(つまりは真理)の軽視、軍事研究促進などの恥ずべき市場化施策を続けるという意思表示だ。新刊『新大学原論』ではこの事態を「国家と経済による大学の完全な包摂」として指弾する。日常の関いはつづく。だが「自治」という好餌の罠に囚われてはならない。問われてるのは自由であり、われわれの不服従の記憶と夢見る力の式微である。歴史をたどり、先人の言葉を舐めつつ、「決定的大学」もそも論」が紡がれる。いま全国の大学に広がる「だめライフ愛好会」や京大吉田寮裁判に露わな通り、読書・瞑想・散歩・交流からなる大学の生が熱望されている。本書はその理論的支柱となるだろう。反撃の狼煙は上がった。

営業部から

▼直近3ヶ月(2023年11月〜2024年1月)弊社の書籍売上ベスト15をご紹介します。

- ①メイド・イン・ヒタチ
- ② たった一つを変えるだけ
- ③ SELを成功に導くための5つの要素
- ④ 感情と社会性を育む学び(SEL)
- ⑤ 知泉源氏 4
- ⑥ 知泉源氏 1
- ⑦ さらば学力神話
- ⑧ 幼児から民主主義
- ⑨ 自殺者を減らす!
- ⑩ 富豪に仕える
- ⑪ 執筆開始、その前に
- ⑫ 虐待被害者という勿れ
- ⑬ ガイアに向き合う
- ⑭ 歌が誘う北海道の旅
- ⑮ あなた自身の社会

SBC(新評論ブッククラブ)のご案内

会員は送料無料!各種特典あり!お申し込みを!

当クラブ(一九九九年発足)は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容を紹介する月刊PR誌「新評論」を定期的にご送付しております。入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいただくことで、全商品の中からご希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。ご入会希望の方は小社HPフォームからお送りいただくか、メール、またはハガキにて、お名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。折り返し、SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。